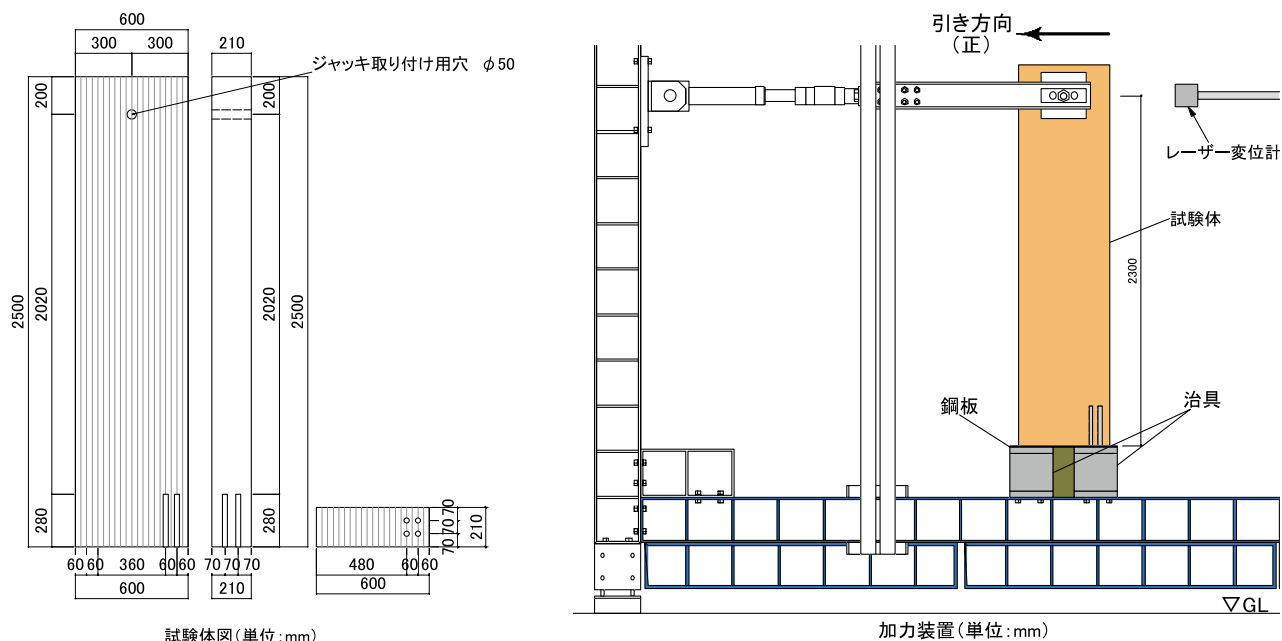


接合具 / グルードインロッド (GIR)

集成材 / スギ / E65-F225 / 210 × 600 / GIR 4本 (埋め込み長さ 280mm) / 繊維平行方向

● 姿図・寸法



【使用材料】

母材: 210mm × 600mm (集成材 スギ E65-F225)

接合具: ホームコネクター SL-400 φ 24

接着剤: エポキシ樹脂接着剤 ((株) ホームコネクター: AHC-E)

● 適用条件

モーメント抵抗接合部として用いる。

● 概要

210mm × 600mm のスギ集成材に φ 24mm の接合具 4 本を繊維平行方向に 280mm 埋め込み、エポキシ系接着剤を注入した試験体である。

なお、試験は片振り繰り返し加力とし、接合金物は引張力がかかる側のみに配置している。

● 接合具 (メーカー、入手方法等)

ホームコネクター工法 (製造: (株) ホームコネクター、販売: (株) スクリムテック)

● 問い合わせ先

URL http://www.scrimtec.co.jp/seihin/h_1.html

接合具 / グルードインロッド GIR

集成材 / スギ / E-65-F225 / 210 × 600 / GIR 4本 (埋め込み長さ 280mm) / 繊維平行方向

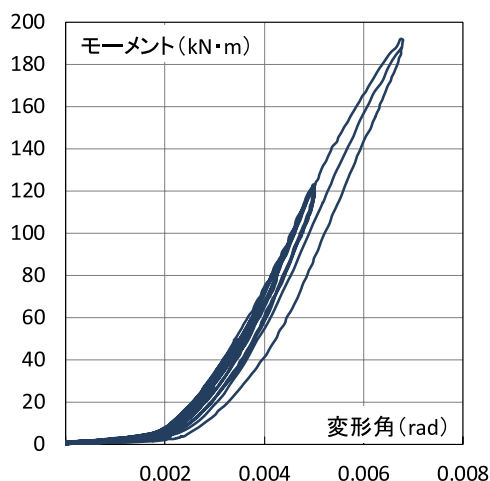
● 特性値

試験体	初期剛性 ($\times 10^3 \text{kN}\cdot\text{m}/\text{rad}$)		降伏モーメント ($\text{kN}\cdot\text{m}$)		降伏時の変位 (mm)	降伏時の変形角 ($\times 10^{-2} \text{rad}$)
	K	平均	My	平均	Dy	δy
No. 1	55.12	46.97	196.46	171.79	8.33	0.36
No. 2	47.72		130.64		6.30	0.27
No. 3	38.08		188.26		9.59	0.42

試験体	最大モーメント ($\text{kN}\cdot\text{m}$)		最大変位 (mm)	最大変形角 ($\times 10^{-2} \text{rad}$)	終局モーメント ($\text{kN}\cdot\text{m}$)		終局時の変位 (mm)	終局時の変形角 ($\times 10^{-2} \text{rad}$)
	Mmax	平均	Dmax	δmax	Mu	平均	Du	δu
No. 1	199.19	199.82	6.49	0.28	183.63	178.57	9.94	0.43
No. 2	208.27		8.14	0.35	188.04		11.13	0.48
No. 3	192.00		6.14	0.27	164.03		10.97	0.48

※ここでの初期剛性は、それぞれの荷重－変位関係における最大耐力の0.1倍と0.4倍の点を結んだ直線の傾きとした。なお、試験時にあそびが生じたので、完全弾塑性モデルより特性値を導出する際、Mmaxの3.5%以下の変位に関しては除いて処理を行っている。

● 荷重－変形関係



● 破壊性状

試験終了時、全ての試験体で接合金物周囲の母材を伴う引抜けせん断破壊（木破）がみられた。

